

玉川大学

リベラルアーツ学部
学術研究所

共催

日本語学習支援者養成講座

海外在住日本語教師のバイリンガル育児

講師・・・岩井朝乃

韓国 弘益大学助教授

お茶の水女子大学大学院で日本語教育と異文化間コミュニケーションを学ぶ。

現在は、韓国で日本語教師として働きつつ、二児を育てるワーキングマザー。

海外での出産・育児を経験し、子どもと母語でつながるためのバイリンガル育児に奮闘中。

継承日本語教育のための自助グループを作り、活動している。

講座内容

海外で日本語教師として働き、現地で結婚・出産・育児をすることになった経験から、国際結婚家庭におけるバイリンガル育児の試みについてお話します。

我が家の事例を挙げながら、バイリンガル育児に必要な理論的な知識と実践、マイノリティ言語を母語とする親が母語継承をしようとする際にぶつかる難しさなどについてもご紹介いたします。

海外で子育てをする親として、家族が暮らす社会にどのような環境や支援があればありがたいかという観点からも、参加者の皆様と一緒に考えたいと思います。

開催日時：

2022年2月23日(水) 15時～17時 (14時半より入室開始)

開催方法：

オンライン(Zoom)

参加申し込み：

以下のメールアドレス宛にお申し込みください

Lastaff1@tamagawa.ac.jp

また、玉川大学リベラルアーツ学部ホームページ

https://www.tamagawa.ac.jp/college_of_lbarts/

からもお申し込みいただけます。



※なお個人情報の扱いに関しましては、
下記大学ページをご確認ください
<https://www.tamagawa.jp/privacy/>